

生徒指導だより

ゆたかな心 じょうぶな体 あふれる知性
平成30年6月4日 第5号
土浦市立土浦第六中学校 生徒指導部

「おもてなし」の心を大切に

6月の完全下校時刻 18:30

「東京2020オリンピック・パラリンピック」まで、あと2年となりました。もう、すぐそこです。2013年のこと、オリンピックを東京で開催するために、日本の代表者が世界に発信した「おもてなし」という言葉が話題になりました。この言葉は、その年の流行語大賞にも選ばれています。

「おもてなし」とは・・・「どうしたら相手に喜んでいただけるか」を常に考え行動すること。
相手に対する最上級の心遣い。

東京オリンピックも、日本の誇れる文化である「おもてなし」の素晴らしさを世界に伝えたからこそ、開催が決まったとも言えるでしょう。

さて、六中生の「おもてなし」はどうでしょう？

毎日、六中には多くのお客様がいらっしゃいます。お客様を見かけたとき、自然とさわやかなあいさつができる人が多く、とても素晴らしいと感じています。

ただ、残念なこともあります・・・それは、廊下が騒がしくなってしまうこと。

職員室や校長室等にお客様がいるとき、教室移動中の皆さんの大きな声が聞こえてくる・・・きっとお客様はいい気持ちはしていませんよね。

そこで、六中では次の取り組みを始めます！

「土浦六中おもてなしゾーン」をつくります！！

廊下を静かに歩くのは当たり前のことですが、おもてなしゾーン【昇降口・保健室・相談室がある1階、職員室・校長室がある2階東側、職員室前階段（1階～4階）】では特に注意して歩くようにしましょう！！



「おもてなし」の心を常にもって、さらに素晴らしい学校にしていきましょう！

